

# 洞窟の神秘を再現する「洞窟情報サロン」初公開

## 民間では類のないユニークなサロン



地球のマグマによる噴火口の模型(沢勲・教授)

# 大阪経済法科大 西淀川の自宅に開設 沢勲・名誉教授

## 子ども達に無限の夢と好奇心を

日本国内の大学で唯一、洞窟学講座のある大阪経済法科大学(藤本和貴夫学長)で前学長補佐・工学博士(現在、名誉教授) 沢勲先生が、このほどNPO法人洞窟環境NET学会「洞窟情報サロン」を立ち上げた。民間では、類のないユニークなサロンで、多くの市民、とりわけ子どもたちに無限の夢と知的好奇心をかき立てる場として関心を集めている。

### NPO法人 6月に和歌山で見学会も

沢教授は、今年3月末で大阪経済法科大学を定年退職したが、4月以降も名誉教授として「洞窟の自然と人間」「情報科学論」等の講義を担当している。

「洞窟博士」の異名を持つ沢教授は、数年前から大阪市西淀川区野里一丁目(自宅)の別荘をリフォームして小さな洞窟科学館を公開。「さわ洞窟ハウス・洞窟情報サロン」と呼ばれている。

今年4月8日に、NPO法人の設立認可が降り、その第一歩として和歌山県の洞窟内にある家と風化洞窟(タフォニ)の見学会も予定している。6月の火曜日と金曜日両日に都合の良い方は、Eメールで知らせてくださいと呼びかけている。受付の締め切りは5月25日(月)。

洞窟に関する講演会も予定している。洞窟情報サロンの内容を日本洞窟学会の秋吉大会(9月開催)で講演する予定。このほか沢教授は、国際会議で洞窟に関する観光と成分分析に関する研究および写真展も開催する予定。

### 河内新聞

発行所  
 本社(〒581-0085)  
 大阪府八尾市安中町8-5-40  
 ☎ 072-991-0539  
 FAX 072-992-8030

インターネット  
<http://www.kawachi-shinbun.jp>  
 Eメール info@kawachi-shinbun.jp

株式会社 河内新聞社  
 東大阪支社 〒579-8011  
 東大阪市東石切町2-2-25  
 大阪支社 〒542-0086  
 大阪市中央区西心斎橋1-10-40  
 サンメゾン心斎橋セレブリテ1205

〈主な情報・資料〉  
 収録写真と関連モデル  
 日本(河内風穴、神座風穴、秋芳洞)、韓国(萬丈窟、ビレモツ窟、幻仙窟)、アメリカ(カズムラ洞窟、サーストン洞窟)、ロシア(ゴレリの溶岩洞窟)、中国(石花洞) およびオーストラリア(ホテルバエ・ヒカリバエ洞窟) など約337点。その他に収録写真関連モデルを含むと約1001点。

調査期間 1966年から2009年。約45年間。

調査地点 日・韓・中米などの7カ国、約300カ所。

製作協力 野口製作所  
 ・芸術家・大学生ほか多数。

〈連絡先〉 <http://www.sawaisao.com/>